開放型病床をご利用になる患者様へ

<開放型病床とは>

かかりつけ医と当院医師が共同で入院患者様の診療に当たるシステムです。

<開放型病床の利点>

- ◆かかりつけ医と院内主治医とで治療に取り組むため、患者様は安心して治療に専念できます。
- ◆かかりつけ医から、院内主治医へ診療情報が十分に伝えられます。
- ◆かかりつけ医は、開放型病床に入院された患者様を適宜訪問し、院内主治医と共に診断・経過・治療方針等について十分に討議・相談します。従って、より良い医療を患者様に提供できるようになります。
- ◆退院後は特別な事情がない限り、かかりつけ医の元で効果的に医療を継続することになります。退院時に、入院中の診療情報が病院からかかりつけ医へ詳細に伝えられます。
- ◆かかりつけ医は、患者様の診療情報を院内主治医と共有していますので、患者様が退院後はかかりつけ医において安心して受診することが出来ます。
- ◆開放型病床は、医療において大変重要な「治療の一貫性と継続性」を実現するもので、患者様にとって利点の多いシステムです。